

- 問1 近畿地方の人口移動に関する統計を分析すると、周辺の府県から特定の地域へ向けて、通勤や通学を目的とした大規模な人の動きが見られます。このように、京都府、兵庫県、奈良県といった近隣の県から多くの流入人口があることで、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている、近畿地方の経済・文化の拠点となっている府県はどこですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 京都府 2. 和歌山県 3. 大阪府 4. 兵庫県
-
- 問2 滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖を源流とし、京都府を経て大阪湾へと注ぐ、西日本を代表する一級河川の水系名を答えなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 淀川水系 2. 筑後川水系 3. 信濃川水系 4. 利根川水系
-
- 問3 京都市が歴史的な街並みを維持するために実施している、建物の高さやデザインに対する厳しい規制の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 高層マンションの建築を無制限に認め、人口密度を急増させるため 2. 伝統的な建築様式を排除し、すべてを新しいデザインに統一するため 3. 住民の生活を支えながら、歴史ある街の趣を次世代へ継承するため 4. 古い建物を一斉に解体し、近代的な商業都市へと作り変えるため
-
- 問4 近畿地方の中央部に位置する大阪平野は、周囲を山地に囲まれながらも広大な平坦地を有しています。この地形的特徴が、近畿地方の都市形成や社会に与えた影響についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 周囲の山々が険しいため、他の平野部との交流が困難になり、地域ごとに完全に独立した経済圏が発達した。 2. 平坦な土地が広範囲に続くため、古くから人口が集中し、大規模な都市圏が形成される基盤となった。 3. 平地全体が海面よりも低いため、大規模な干拓事業が行われるまで居住が不可能な地域であった。 4. 複雑に入り組んだリアス海岸が続く地形であったため、大型船が接岸できる港湾の整備が遅れた。
-
- 問5 近畿地方の府県を比較した統計資料において、漁業生産額がほぼゼロに近い数値を示す一方で、国宝の指定件数が全国でも有数の規模となっている県はどこか、選びなさい。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
1. 和歌山県 2. 奈良県 3. 滋賀県 4. 京都府
-
- 問6 近年の日本における宿泊需給の変化について、大阪府を事例とした説明として最も適切なものはどれですか。2012年から2016年にかけて、延べ宿泊者数と外国人延べ宿泊者数の双方が増加傾向にある統計状況を考慮して選びなさい。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 観光需要は増加したが、土地不足の影響で宿泊施設の建設が全く行われず、客室稼働率のみが低下した。 2. 外国人宿泊者数は増加したが、日本人宿泊者の激減により客室稼働率は低下し、宿泊施設の廃業が進んだ。 3. 観光需要の増加に伴って客室稼働率が向上し、それに合わせる形で宿泊施設の供給も拡大した。 4. 東京都の客室稼働率が最も高くなったため、大阪府では過剰な供給を抑えるために客室数が減少した。
-
- 問7 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖の標高について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 海面（標高0m）よりも低い位置にあり、海水が流れ込んでいる 2. 周囲の山々よりも高い場所にあり、日本で最も標高が高い湖である 3. 海面（標高0m）よりも約84mから86m高い位置にある 4. 海面（標高0m）とほぼ同じ高さに位置している
-
- 問8 滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、三重県などの近畿地方の諸県と比較した際、兵庫県の県庁所在地である神戸市の立地や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 淀川の河口付近に広がる平野に位置し、商業や金融の中枢機能が集中している。 2. 内陸の盆地に位置し、かつて平城京が置かれた歴史的景観を維持している。 3. 大阪湾に面しており、山地と海の間限られた平地に位置する国際貿易港である。 4. 日本最大の湖である琵琶湖のほとりに位置し、北陸地方との結びつきが強い。
-
- 問9 西日本の地図において、近畿地方の南側に大きく突き出した紀伊半島に位置する都道府県があります。この県は、農作物の生産量データにおいて「うめ」が約5万3千トンと他県を圧倒して日本一であり、さらに「みかん」の生産量も14万トンを超えるなど非常に多いという特徴がありますが、この都道府県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 宮崎県 2. 和歌山県 3. 愛媛県 4. 静岡県
-
- 問10 志摩半島の海岸に見られる、山地が沈んで複雑な入り江ができた地形の名称と、その地形的な利点を活かして古くから行われてきた産業の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
1. カルスト地形 — 石灰石の採掘 2. リアス海岸 — 真珠の養殖 3. 干拓地 — 稲作 4. 砂丘海岸 — メロンの栽培
-
- 問11 2012年から2016年にかけての統計資料によると、東京都、北海道、大阪府のなかで、宿泊施設の客室稼働率が83.3パーセントと最も高い数値を示した自治体はどこですか。当時の延べ宿泊者数および外国人延べ宿泊者数がいずれも増加傾向にあった背景を踏まえて答えなさい。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 大阪府 2. 東京都 3. 沖縄県 4. 北海道
-
- 問12 近畿地方北部などの日本海側の地域において、冬の降水量が夏よりも多くなる理由について、季節風の性質に着目して説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため 2. 太平洋側から吹く季節風が、中国山地を越えて近畿北部に湿った風として流れ込むため 3. 小笠原気団から吹き出す南東の季節風が、日本海側の高い山地に遮られて湿った空気をもたらすため 4. 冬の乾燥した季節風が日本海側でフェーン現象を引き起こし、一時的に大量の雨を降らせるため
-
- 問13 近畿地方の各地の気候を比較したとき、日本海側に位置する舞鶴市の降水量の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。なお、近畿地方南部の潮岬など、台風の影響を強く受ける地域では、9月の降水量が300mmを超えることがあります。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 年間を通じて降水量が非常に多く、特に9月の降水量は300mmを大きく超えることが最大の特徴である。 2. 1年を通してほとんど雨が降らず、特に冬季は北西からの乾燥した季節風の影響で極端に湿度が低くなる。 3. 梅雨の時期である6月に年間最大の降水量を記録し、冬は季節風が山脈に遮られるため、雪や雨はほとんど降らない。 4. 9月の降水量は約220mm程度であり、冬季は北西からの季節風の影響で、太平洋側の地域に比べて降水が見られる。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 大阪府	大阪府は近畿地方の中心的な都市機能を備えており、周辺の各府県と鉄道網などで強く結ばれています。そのため、仕事や通学のために近隣の県から日々多くの人々が移動してくる「流入人口」が多いのが特徴です。その結果、居住者数を示す夜間人口に比べて、日中に活動している昼間人口が非常に多くなり、地域の拠点としての役割を果たしています。
問2	答え 1 淀川水系	琵琶湖から流れ出る唯一の河川は、滋賀県内では瀬田川、京都府内では宇治川、大阪府内では淀川と名称を変えながら大阪湾へと注ぎます。この一連の河川と支流を合わせた広大なネットワークが淀川水系であり、近畿地方の生活や産業を支える「近畿の水がめ」として極めて重要な役割を果たしています。
問3	答え 3 住民の生活を支えながら、歴史ある街の趣を次世代へ継承するため	歴史的街並みの保存は、単に古い建物を残すことだけが目的ではなく、そこで暮らす人々の生活と歴史的な価値をいかに両立させるかが重要な課題となります。建物のデザインや高さに制限を設けることで、無秩序な近代化による景観の破壊を防ぎ、古都としての魅力を維持しながら住民が住み続けられる環境を整えています。
問4	答え 2 平坦な土地が広範囲に続くため、古くから人口が集中し、大規模な都市圏が形成される基盤となった。	大阪平野は、紀伊山地などの険しい地形とは対照的に、広大な平坦地が確保されています。この地形的な利点に加え、瀬戸内海や淀川といった水運の便も重なり、古くから政治・経済の要所として人々が集まり、日本屈指の都市圏である大阪大都市圏の形成につながりました。
問5	答え 2 奈良県	海に面していない内陸県であるという地理的要因から、海面漁業が行われず漁業生産額が極めて低くなるという特徴があります。その一方で、奈良時代に平城京が置かれ、東大寺や法隆寺といった歴史的価値の高い寺社が数多く建立された歴史的背景から、国宝の指定件数は国内トップクラスとなっています。京都府も国宝は多いですが、日本海に面しており漁業生産額が一定数存在するため、この統計的特徴には合致しません。
問6	答え 3 観光需要の増加に伴って客室稼働率が向上し、それに合わせる形で宿泊施設の供給も拡大した。	観光需要（宿泊を希望する人の数）が増加すると、既存の宿泊施設の効率を示す客室稼働率が上昇します。大阪府では外国人観光客を含む延べ宿泊者数が右肩上がりに推移したことで、稼働率が極めて高い水準に達しました。このような需要の拡大は投資を呼び込み、新しいホテルの建設といった供給面の増加をもたらすという経済的な因果関係があります。
問7	答え 3 海面（標高0m）よりも約84mから86m高い位置にある	琵琶湖は滋賀県の中央に位置する日本最大の湖です。この湖の湖面は、東京湾の平均海面を基準とした標高0mよりも約84mから86m高い位置にあります。そのため、琵琶湖は「内陸湖」としての性質を持ち、湖から流れ出る水は淀川（瀬田川・宇治川）などを通じて、より低い位置にある大阪湾（海）へと流れていきます。
問8	答え 3 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。	神戸市は兵庫県南部の大阪湾に面し、背後に六甲山地が控える地形的特徴があります。この地形を活かして明治時代から日本を代表する国際貿易港として発展し、阪神工業地帯の一角を担ってきました。他の選択肢は、奈良市（内陸の盆地）、大阪市（淀川河口の商業地）、大津市（琵琶湖周辺）などの特徴を述べています。
問9	答え 2 和歌山県	紀伊半島に位置する和歌山県は、黒潮の影響を受けた温暖な気候と、山がちで斜面が多い地形を活かした果樹栽培が非常に盛んです。特に「うめ」は全国の生産量の半分以上を占めるほど突出しており、「みかん」についても愛媛県や静岡県と並んで日本トップクラスの生産量を維持し続けています。
問10	答え 2 リアス海岸 ― 真珠の養殖	志摩半島では、起伏の激しい山地が沈水してできた「リアス海岸」が広く見られます。入り江の内部は外海からの波が遮られて静かであるため、真珠やカキなどの養殖業に非常に適しています。この地形と産業の結びつきは、日本の地理における海岸地形の特徴を理解する上で重要なポイントです。
問11	答え 1 大阪府	2010年代半ばの日本社会では、訪日外国人の急増に伴い主要都市の宿泊需給が逼迫しました。特に大阪府は、関西国際空港からのアクセスの良さや、周辺の観光資源との結びつきにより、統計上でも東京都を上回る非常に高い客室稼働率を記録しました。これは現代の日本地理における、インバウンド（訪日外国人旅行）による地域経済への大きな影響を示す代表的な事例です。
問12	答え 1 シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため	冬の季節風はシベリア高気圧から吹き出し、もともとは乾燥していますが、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島の山地にぶつかります。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、反対に太平洋側では山を越えた乾燥した風が吹くため晴天が多くなります。
問13	答え 4 9月の降水量は約220mm程度であり、冬季は北西からの季節風の影響で、太平洋側の地域に比べて降水が見られる。	舞鶴市の気候は日本海側気候に分類されます。夏から秋にかけては台風や梅雨の影響で降水量が増えますが、9月のピークは約220mm程度であり、300mmを超えるような太平洋側（潮岬など）に比べると秋の降水量は少なめです。しかし、冬になると北西の季節風の影響を強く受けるため、太平洋側の地域と異なり、雪や雨による降水がはっきりと見られるのが大きな特徴です。

問1 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖と、その周辺地域との関わりについて述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2021年

山口県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 滋賀県内のみで完結する農業用水として利用されており、他府県の工業地帯へ供給されることはない。 | 2. 湖から流れ出る水は淀川などを通じて、大阪府や兵庫県を含む広域の住民の生活を支える貴重な資源となっている。 | 3. 静岡県に位置する汽水湖であり、周辺ではうなぎの養殖や楽器の製造などの工業が盛んである。 | 4. 日本海側に面した大規模な潟湖であり、古くから東北地方との交易の中継地点として発展してきた。 |
|---|---|--|--|

問2 近畿地方の人口移動に関する統計を分析すると、周辺の府県から特定の地域へ向けて、通勤や通学を目的とした大規模な人の動きが見られます。このように、京都府、兵庫県、奈良県といった近隣の県から多くの流入人口があることで、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている、近畿地方の経済・文化の拠点となっている府県はどこですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 兵庫県 | 2. 京都府 | 3. 和歌山県 | 4. 大阪府 |
|--------|--------|---------|--------|

問3 滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖から唯一流れ出し、京都盆地や大阪平野を経て大阪湾へと至る一級河川があります。京阪神大都市圏の生活や産業を支える主要な水源としての役割を果たしているこの河川の名称を選びなさい。（2024年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 利根川 | 2. 木曽川 | 3. 信濃川 | 4. 淀川 |
|--------|--------|--------|-------|

問4 阪神工業地帯に位置する東大阪市は、日本を代表する「ものづくりのまち」として知られています。この東大阪市の工業的な特徴について、名古屋市や横浜市といった他の工業都市と比較した際の傾向として正しいものはどれですか。（2026年 静岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 一事業所あたりの従業者数が他の大都市に比べて極めて多い。 | 2. 単位面積当たりの事業所（工場）の数が非常に多く、密集している。 | 3. 製造品出荷額が全国の市町村の中で最も高い数値を示している。 | 4. 大規模なコンビナートが海岸沿いに広大な面積を占めている。 |
|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

問5 京都府の形状と隣接する府県の配置から考える、この地域の地理的特徴を説明した次の文の空欄にあてはまる適切な語句の組み合わせを選びなさい。「京都府は南北に長い形状をしており、（X）側で隣接する兵庫県とともに、日本海に面した地域を有している。一方、南側では（Y）と隣接しており、内陸部から都市部にかけて多様な境界を形成している。」（2016年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. X：西 Y：三重県 | 2. X：東 Y：奈良県 | 3. X：北 Y：滋賀県 | 4. X：西 Y：大阪府 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|

問6 近畿地方北部などの日本海側の地域において、冬の降水量が夏よりも多くなる理由について、季節風の性質に着目して説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 冬の乾燥した季節風が日本海側でフェーン現象を引き起こし、一時的に大量の雨を降らせるため | 2. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため | 3. 小笠原気団から吹き出す南東の季節風が、日本海側の高い山地に遮られて湿った空気をもたらすため | 4. 太平洋側から吹く季節風が、中国山地を越えて近畿北部に湿った風として流れ込むため |
|--|---|--|--|

問7 大阪府の産業と人口の特徴について述べた文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。なお、大阪府の統計では、製造品出荷額が約17兆円と極めて高い一方で、農業産出額は約300億円と非常に少なく、昼間人口比率は104.4という数値を示しています。（2025年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|---|--------------------------------------|---|
| 1. 郊外への人口流出が激しいため、昼間人口比率が100を下回っている | 2. 製造品出荷額が低いため、サービス業よりも農業に従事する人口が圧倒的に多い | 3. 農業産出額が全国的に高いため、食料自給率が非常に高い産業構造である | 4. 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている |
|-------------------------------------|---|--------------------------------------|---|

問8 琵琶湖の周辺を描いた地形図において、湖に隣接する土地に設置された「三角点」の標高が86.2mと記されています。この数値と、海面の標高が0mであるという原則から判断できることとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 琵琶湖の周囲は海拔0m地帯が広がっており、大規模な干拓が行われている | 2. 琵琶湖の最深部は海面よりも高い位置にあり、底が見えるほど浅い | 3. 琵琶湖の湖面は海面よりも高い位置にあり、水は海に向かって流出している | 4. 琵琶湖は標高の基準点として定義されており、全国の山の高さの基準となっている |
|---------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--|

問9 中京工業地帯に属する三重県の産業構造について、隣接する愛知県と比較した際の説明として最も適切なものはどれですか。なお、愛知県は製造品出荷額等の半分以上を輸送用機械が占めているものとします。（2024年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 愛知県は軽工業の割合が高いのに対し、三重県は伝統工芸品を主軸とした地場産業が製造品出荷額の過半数を占める。 | 2. 三重県は輸送用機械の割合が愛知県よりも高く、県内のほぼすべての製造品出荷額を自動車産業が占めている。 | 3. 愛知県は内陸部での電子部品製造が中心であるが、三重県は沿岸部での造船業に特化した構造となっている。 | 4. 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。 |
|--|---|--|--|

問10 日本の都市開発において、神戸市のように山地を削って住宅地を造成し、その土砂で海を埋め立てて人工島を築く手法がとられることがあります。1975年から1980年にかけて須磨区の人口が急増した背景にある、都市基盤整備と人口動態の関係を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大規模な人工島の造成が完了し、区内の全住民が島内の新市街地へ移住したため。 | 2. 高速道路網の整備により、近隣県から農村部への逆都市化現象が起きたため。 | 3. 郊外の丘陵地に整備されたニュータウンにおいて、住宅団地への入居が開始されたため。 | 4. 都心部での再開発が完了し、職住近接を求める層が周辺区から流入したため。 |
|--|--|---|--|

問11 滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、三重県などの近畿地方の諸県と比較した際、兵庫県の県庁所在地である神戸市の立地や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---------------------------------------|
| 1. 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。 | 2. 淀川の河口付近に広がる平野に位置し、商業や金融の中枢機能が集中している。 | 3. 日本最大の湖である琵琶湖のほとりに位置し、北陸地方との結びつきが強い。 | 4. 内陸の盆地に位置し、かつて平城京が置かれた歴史的景観を維持している。 |
|--|---|--|---------------------------------------|

問12 日本の農業における効率化の事例として、和歌山県の梅栽培について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。（2025年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 海外からの安価な輸入梅に対抗するため、収穫時間を短縮できる「手もぎ」による選別を徹底している | 2. 南高梅は完熟して落果する性質があるため、木の下に網を張って回収することで、もぎとる手間を省いている | 3. 南高梅は皮が厚く衝撃に強いため、木を揺らして地面に落としたものをトラクターで回収している | 4. 傾斜地での作業を安全にするため、網を張って果実を斜面の下まで転がして集める工夫をしている |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 湖から流れ出る水は淀川などを通じて、大阪府や兵庫県を含む広域の住民の生活を支える貴重な資源となっている。	琵琶湖から流れ出る水は、瀬田川、宇治川、そして淀川へと名前を変えながら大阪湾へと注ぎます。この過程で、京阪神大都市圏の膨大な人口の生活用水や、阪神工業地帯の工業用水として活用されており、近畿地方の経済・生活基盤において不可欠な存在です。なお、選択肢にある霞ヶ浦は茨城県、浜名湖は静岡県、中海は島根県と鳥取県にまたがる湖です。
問2	答え 4 大阪府	大阪府は近畿地方の中心的な都市機能を備えており、周辺の各府県と鉄道網などで強く結ばれています。そのため、仕事や通学のために近隣の県から日々多くの人々が移動してくる「流入人口」が多いのが特徴です。その結果、居住者数を示す夜間人口に比べて、日中に活動している昼間人口が非常に多くなり、地域の拠点としての役割を果たしています。
問3	答え 4 淀川	滋賀県の琵琶湖を起点とする淀川は、瀬田川、宇治川と名を変えながら京都・大阪を通り、最終的に大阪湾へ注ぎます。この河川は、古くから水運に利用されてきただけでなく、現在は大規模な浄水場を通じて、大阪府や兵庫県などの広範囲に飲料水や工業用水を供給する極めて重要なインフラとなっています。
問4	答え 2 単位面積当たりの事業所（工場）の数が非常に多く、密集している。	阪神工業地帯に位置する東大阪市の最大の特徴は、中小工場の圧倒的な集積です。名古屋市や横浜市のような他の大都市と比較した場合、市の面積は小さいものの、事業所（工場）の密度が非常に高いというデータが得られます。これは、限られた土地に多数の中小工場がひしめき合っている「ものづくりのまち」としての性格を反映したものです。
問5	答え 4 X：西 Y：大阪府	京都府の西側には兵庫県が隣接しており、両府県は日本海側の地域（山陰地方や北近畿と呼ばれる地域）において境界を接しています。また、京都府の南側は大阪府や奈良県と接しており、特に大阪府側は淀川沿いや北摂山系を通じて都市機能が連続しています。このように、京都府は北の福井県から西の兵庫県、南の大阪府、奈良県、東の滋賀県、三重県と、非常に多くの隣接府県に囲まれた交通の要衝としての背景を持っています。
問6	答え 2 シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため	冬の季節風はシベリア高気圧から吹き出し、もともとは乾燥していますが、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島の山地にぶつかります。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、反対に太平洋側では山を越えた乾燥した風が吹くため晴天が多くなります。
問7	答え 4 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている	大阪府は近畿地方の経済や教育の中心地であり、兵庫県や奈良県などの周辺地域から多くの人々が仕事や通学のために流入します。そのため、昼間の人口を夜間の居住人口（常住人口）で割った「昼間人口比率」が100を超え、大都市圏の中心としての特徴が顕著に現れています。また、製造業が盛んで出荷額が高い一方で、都市化が進んでいるため農業産出額は極めて低いという都市型の産業構造を持っています。
問8	答え 3 琵琶湖の湖面は海面よりも高い位置にあり、水は海に向かって流出している	地形図に記される「三角点」は、土地の標高を正確に測定した基準点です。湖岸のすぐ近くにある三角点が86.2mを示しているということは、隣接する琵琶湖の湖面も海面（0m）よりかなり高い位置にあることを意味します。水は高いところから低いところへ流れるため、琵琶湖の水は河川を通じて海へと流れ出しており、海水が直接流れ込むことはありません。
問9	答え 4 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。	三重県と愛知県はともに日本屈指の工業地帯である中京工業地帯に位置し、自動車を中心とした輸送用機械が産業の柱となっています。愛知県は輸送用機械への集中度が極めて高い（約55%）のに対し、三重県は輸送用機械が約34%で最大シェアではあるものの、食品、鉄鋼、化学といった多様な工業部門が一定の割合を保持しており、産業構成に広がりがあることが統計上の大きな特徴です。
問10	答え 3 郊外の丘陵地に整備されたニュータウンにおいて、住宅団地への入居が開始されたため。	神戸市の統計資料から読み取れる須磨区の急激な人口増加は、須磨ニュータウンという大規模な都市基盤整備の結果です。1970年代後半は、都市に流入した人口を収容するための住宅供給が喫緊の課題であり、自治体が主導して山地を切り開くなどの開発を行い、新しい住環境を整えたことが人口増加の決定的な理由となりました。
問11	答え 1 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。	神戸市は兵庫県南部の大阪湾に面し、背後に六甲山地が控える地形的特徴があります。この地形を活かして明治時代から日本を代表する国際貿易港として発展し、阪神工業地帯の一角を担ってきました。他の選択肢は、奈良市（内陸の盆地）、大阪市（淀川河口の商業地）、大津市（琵琶湖周辺）などの特徴を述べています。
問12	答え 2 南高梅は完熟して落果する性質があるため、木の下に網を張って回収することで、もぎとる手間を省いている	南高梅の収穫では、果実の特性を理解した工夫が行われています。手でもぎとる作業は時間がかかりますが、網を用いた収穫法では、自然に落ちた完熟果実を拾い集めるだけで済むため、10キログラムあたりの作業時間を約4割削減できるなど、大幅な省力化を実現しています。

問1 和歌山県、奈良県、三重県の3県にまたがる近畿地方南部の急峻な山地では、古くからスギやヒノキの植林が行われてきました。この地域において、高品質な木材を生産するために欠かせない、成長に合わせて一部の木を切り出す作業の名称と、その目的の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|---|---|---|
| 1. 客土を行い、土壌の質を改善することで、病害虫に強い森林を作る。 | 2. 輪作を行い、土地の栄養分を回復させることで、木材の成長スピードを速める。 | 3. 抑制栽培を行い、木材の出荷時期をずらすことで、市場での販売価格を上げる。 | 4. 間伐を行い、木々の密度を調整することで、一本一本の木を太く健康に育てる。 |
|------------------------------------|---|---|---|

問2 兵庫県南部の瀬戸内海沿岸に見られる「瀬戸内式気候」では、年間を通じて降水量が比較的少なく、温暖な気候となります。このような気候が形成される主な理由として、地形的な観点から説明したものととして適切なものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 北の中国山地と南の四国山地によって、夏・冬それぞれの季節風が遮られるため。 | 2. 南から流れる暖流の黒潮（日本海流）の影響により、一年中海面からの水蒸気が蒸発しやすいため。 | 3. 標高が高い内陸部が屏風のような役割を果たし、南東からの湿った季節風をすべて上昇気流に変えるため。 | 4. 季節風が日本海から吹き込む際、中国山地を越えて冷たく乾燥した風が吹き下ろすため。 |
|--|--|---|---|

問3 日本の総人口に占める三大都市圏の人口割合を比較した際、東京大都市圏に次いで2番目に高い割合（約14.4%）を示し、大阪市、神戸市、京都市などの政令指定都市を含む都市圏の名称として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 1. 東京大都市圏 | 2. 名古屋大都市圏 | 3. 大阪大都市圏 | 4. 北九州大都市圏 |
|-----------|------------|-----------|------------|

問4 日本の果実の都道府県別生産割合を示した統計資料において、約21.0%という全国第1位のシェアを占めている和歌山県をはじめ、愛媛県、静岡県、熊本県などで生産が盛んな果実として正しいものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|--------|--------|
| 1. 温州みかん | 2. さくらんぼ | 3. りんご | 4. ぶどう |
|----------|----------|--------|--------|

問5 和歌山県のみなべ町周辺は、太平洋に面し背後に山地が広がる地形で、梅の生産量が日本一として知られています。この地域の傾斜地において、完熟して自然に落下した梅を傷つけることなく、効率的に回収するために行われている工夫として適切なものはどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 1. 木を低く育て、大型の機械で一斉に枝を揺すって落とす | 2. 木の下に網（ネット）を張り、落ちた実を集める | 3. 地面をコンクリートで固め、水で一箇所に流し込む | 4. 山を階段状に削って平地を作り、トラクターで回収する |
|------------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|

問6 近畿地方の南部に位置する紀伊山地について、この地域の自然環境と産業の関係を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---|---|
| 1. 黒潮の影響で降水量が多く、古くから杉や檜などの林業が盛んである。 | 2. 火山活動が活発であり、地熱発電を利用した工業団地が形成されている。 | 3. なだらかな傾斜地が多いため、広大な平野を利用した機械化農業が中心である。 | 4. 年間を通じて降水量が少なく乾燥しているため、大規模な溜池が作られている。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---|---|

問7 日本の地方区分において、近畿地方に含まれる府県の構成とその境界に関する記述として正しいものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大阪府と京都府の2府のみで構成されており、それ以外の周囲の県はすべて中部地方や中国地方に含まれる。 | 2. 三重県を除いた2府4県で構成されており、滋賀県や奈良県と三重県との間が中部地方との境界になる。 | 3. 兵庫県から岡山県までの範囲を含めた2府6県で構成されており、兵庫県と岡山県の間が中国地方との境界になる。 | 4. 三重県を含めた2府5県で構成されており、三重県と愛知県・岐阜県との間が中部地方との境界になる。 |
|--|--|---|--|

問8 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖は、その重要性から「近畿の水がめ」と呼ばれています。琵琶湖が近畿地方において果たしている役割や特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。 | 2. 周囲を高い山々に囲まれたカルデラ湖であり、主に水力発電の源としてのみ利用されている。 | 3. 日本で2番目に大きい面積を持つ湖であり、大規模な干拓によって水田へと姿を変えた。 | 4. 湖水に塩分が含まれる汽水湖であるため、古くから沿岸部では塩田による塩作りが盛んに行われた。 |
|---|---|---|--|

問9 京都市内において、全国チェーンの飲食店やコンビニエンスストアが、他の地域とは異なる茶色や黒などの落ち着いた色の看板を使用している事例が見られます。これは、市が定めた条例に基づき、あるものへの配慮が求められているためです。この配慮の対象として最も適切な語句はどれですか。 (2022年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|--------|-------|
| 1. 地場産業 | 2. 伝統工芸 | 3. 再開発 | 4. 景観 |
|---------|---------|--------|-------|

問10 江戸時代から明治時代にかけての、滋賀県における輸送手段の変化について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 鉄道は旅客専用として整備されたため、物資の輸送については明治時代末期まで琵琶湖の船運が独占していた | 2. 鉄道よりも北前船による日本海ルート需要が高まったため、明治時代を通じて琵琶湖の利用者が増加し続けた | 3. 明治時代中期以降、東海道線などの鉄道網が整備されたことで、琵琶湖の水上輸送から鉄道へと輸送の主役が交代した | 4. 明治時代初期に琵琶湖の全域を埋め立てる工事が行われたため、水上輸送から鉄道へと強制的に切り替えられた |
|--|--|--|---|

問11 日本を7つの地方に区分する考え方において、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府5県が含まれる地方区分を何と呼びますか。 (2021年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. 中国・四国地方 | 2. 近畿地方 | 3. 関東地方 | 4. 中部地方 |
|------------|---------|---------|---------|

問12 阪神工業地帯の中核を担う大阪府の工業について、製造品出荷額の構成比や産業の特色を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 金属製品の出荷額が大きく、一般機械や電気機械などの機械工業とともに地域の中心となっている。 | 2. 飲料・飼料などの食料品工業が中心であり、重化学工業の出荷額は全国平均を大きく下回っている。 | 3. 輸送用機械の出荷額が突出して大きく、沿岸部には大規模な自動車工場や関連工場が集中している。 | 4. かつては「東洋のマンチェスター」と呼ばれたように、現在も繊維工業が出荷額の過半数を占めている。 |
|--|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 間伐を行い、木々の密度を調整することで、一本一本の木を太く健康に育てる。	紀伊山地では、植えられた木が成長して密集してくると日当たりが悪くなるため、適切な間隔を保つために「間伐（かんばつ）」が行われます。これにより、残された木に十分な日光と栄養が行き渡り、年輪の美しく詰まった高品質なスギやヒノキが育ちます。農業で行われる「輪作」や「抑制栽培」とは異なる、林業特有の工夫です。
問2	答え 1 北の中国山地と南の四国山地によって、夏・冬それぞれの季節風が遮られるため。	兵庫県南部を含む瀬戸内海沿岸は、夏は四国山地が、冬は中国山地が壁となり、湿った季節風を遮ります。その結果、水分を失った乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて雨が少なく、晴天の日が多くなります。これにより、塩田（かつての塩作り）や果樹栽培などに適した気候となっています。
問3	答え 3 大阪大都市圏	日本の三大都市圏は、人口規模の大きい順に東京大都市圏、大阪大都市圏、名古屋大都市圏となります。大阪大都市圏は、大阪府を中心に兵庫県、京都府、奈良県などに広がり、京阪神とも呼ばれる地域を含んでいます。設問にある約14.4%という数値や、京都・神戸が含まれるという特徴は大阪大都市圏に該当します。
問4	答え 1 温州みかん	和歌山県は、温暖な気候と傾斜地を活かした果樹栽培が非常に盛んな地域です。特に温州みかんは、愛媛県や静岡県と並んで日本を代表する産地であり、長年にわたり全国トップクラスの生産量を維持しています。一方で、りんごは青森県や長野県、ぶどうは山梨県や長野県が主な産地となります。
問5	答え 2 木の下に網（ネット）を張り、落ちた実を集める	紀伊山地の斜面を利用した梅栽培では、平地が少なく機械の導入が難しいため、地形に合わせた工夫がなされています。特に最高級品とされる完熟梅は、自然に落下したものを収穫するのが理想的です。そのため、木の下にあらかじめ網を敷き詰めておくことで、急な斜面でも実が転がり落ちたり傷ついたりするのを防ぎ、効率よく回収できる仕組みを整えています。
問6	答え 1 黒潮の影響で降水量が多く、古くから杉や檜などの林業が盛んである。	紀伊山地の南部は、沖合を流れる暖流の黒潮の影響を受けて湿った空気が流れ込みやすく、日本でも有数の多雨地帯として知られています。この豊かな雨量と温暖な気候を利用して、吉野（奈良県）や尾鷲（三重県）などでは良質な杉や檜を育てる林業が伝統的に発展してきました。乾燥した気候を前提とした溜池や、広大な平野での農業、火山活動に関する記述はこの地域の地理的特徴とは一致しません。
問7	答え 4 三重県を含めた2府5県で構成されており、三重県と愛知県・岐阜県との間が中部地方との境界になる。	近畿地方の範囲を特定する際、三重県の扱いが重要になります。学校教育などで用いられる標準的な7地方区分では、三重県は近畿地方の東端として定義されています。したがって、近畿地方（三重県）と中部地方（愛知県、岐阜県など）の境界は、三重県の県境に位置することになります。岡山県は中国地方に、滋賀県や奈良県は近畿地方に明確に区分されます。
問8	答え 1 淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。	琵琶湖から流れ出る瀬田川は、宇治川、淀川と名前を変えて大阪湾へと注ぎます。この水系は、滋賀県内だけでなく京都府、大阪府、兵庫県などの約1,400万人の飲料水や、阪神工業地帯の工業用水を供給する極めて重要な役割を担っています。なお、日本で2番目に大きい湖は霞ヶ浦であり、琵琶湖は塩分を含まない淡水湖です。
問9	答え 4 景観	京都市では「京都市景観条例」などにに基づき、派手な原色の使用を避けるなど、看板の色やデザインが厳しく規制されています。これは、周囲の寺社や古い町家と調和させ、古都としての歴史的な「景観」を損なわないようにするためです。
問10	答え 3 明治時代中期以降、東海道線などの鉄道網が整備されたことで、琵琶湖の水上輸送から鉄道へと輸送の主役が交代した	滋賀県では古くから琵琶湖を利用した物資輸送が盛んでしたが、明治時代に入り、近代化政策の一環として東海道線などの鉄道が整備されると、交通体系が大きく変化しました。特に明治時代中期以降は、大津や長浜といった拠点で鉄道で結ばれたことにより、長年続いていた水上輸送から、より効率的な鉄道輸送へと物流の構造が転換しました。
問11	答え 2 近畿地方	日本の地方区分は、歴史的背景や地理的なまとまりに基づいて分類されています。近畿地方は、古くから日本の政治・文化の中心地であった京都府と大阪府の2府を中心に、それを取り囲む三重県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県の5県を合わせた「2府5県」で構成されます。三重県は経済的な結びつきから東海地方（中部地方）として扱われることもありますが、一般的な7地方区分では近畿地方に含まれます。
問12	答え 1 金属製品の出荷額が大きく、一般機械や電気機械などの機械工業とともに地域の中心となっている。	大阪府が中心となる阪神工業地帯は、戦前から金属工業や機械工業が発達してきました。現在でも統計上、金属製品の製造品出荷額が他の都道府県に比べて高い水準にあり、機械工業と並んで大阪の工業を支える重要な柱となっています。一方で、かつて盛んだった繊維工業の割合は低下しており、輸送用機械については栃木県などの内陸県や東海地方の方が高い割合を示す傾向があります。

1. 三重県 2. 京都府 3. 兵庫県 4. 滋賀県

1. 湖の周辺に設置されていた堤防が日本海側からの高潮によって決壊し、滋賀県北部を中心に家屋の流出が相次いだ。

2. 大阪湾からの逆流を防ぐために水門を閉鎖した結果、琵琶湖の出口が完全になくなり、京都市内が長期間冠水した。

3. 琵琶湖の水位が記録的に上昇したことで、下阪本村の全戸にあたる70戸が浸水するなど、周辺の地域に甚大な被害をもたらした。

4. 湖の干拓事業が進んでいたため、雨水を貯める機能が低下しており、長時間の雨で急激に水位が上昇して農地に塩害をもたらした。

1. 丹後半島 2. 津輕半島 3. 薩摩半島 4. 志摩半島

1. 観光需要は増加したが、土地不足の影響で宿泊施設の建設が全く行われず、客室稼働率のみが低下した。

2. 東京都の客室稼働率が最も高くなったため、大阪府では過剰な供給を抑えるために客室数が減少した。

3. 外国人宿泊者数は増加したが、日本人宿泊者の激減により客室稼働率は低下し、宿泊施設の廃業が進んだ。

4. 観光需要の増加に伴って客室稼働率が向上し、それに合わせる形で宿泊施設の供給も拡大した。

1. 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。
2. 鉄道網の整備により、大阪府から周辺の府県へ通勤・通学する流れが、流入する流れを上回っている。
3. 大阪府の昼間人口が多いのは、主に港湾施設での物流作業に従事する人々が周辺府県から集まるためである。
4. 大阪府は、奈良県や兵庫県に住む高齢者が医療や福祉サービスを受けるために昼間のみ移動してくる都市である。

1. 三重県と滋賀県 2. 京都府と福井県 3. 和歌山県と奈良県 4. 兵庫県と大阪府

1. 宿泊施設の総数が多い府県ほど、歴史的資源の数に関わらず観光目的の宿泊者の割合が必ず高くなる。

2. 重要文化財などの歴史的資源が豊富な府県ほど、宿泊客全体に占める観光目的の利用者の割合が高い傾向にある。

3. 歴史的資源が豊富な府県であっても、宿泊客の多くはビジネスや業務を目的とした利用者が大半を占めている。

4. スキー場などのレジャー施設の数が多い府県ほど、重要文化財の数に比例して観光目的の宿泊者が増える。

1. 大規模な干拓事業によって琵琶湖の面積が縮小したため、現在は漁業よりも稲作を中心とした農業が産業の主体となっている。	2. 森林面積が県域の多くを占めているため、漁業や農業の生産額よりも林業産出額が統計上で最も大きな割合を占めている。	3. 海に面していない内陸県であるため、海面漁業は行われず、漁業生産のすべてが琵琶湖や河川などの内水面で行われている。	4. 日本海に面した若狭湾を利用して海面漁業が行われているが、統計上は琵琶湖の淡水魚と合算して表記されている。
--	--	---	---

1. 宇宙センターを誘致し、島内での高度な専門職雇用を創出する制度

1. 環状道路 2. 放射状の街路 3. 門前町の迷路 4. 碁盤の目

1. 兵庫県 2. 奈良県 3. 和歌山県 4. 滋賀県

1. リアス海岸 — 伊勢志摩国立公園 2. リアス海岸 — 瀬戸内海国立公園 3. フィヨルド — 知床国立公園 4. 砂丘海岸 — 山陰海岸国立公園

答え合わせ・解説

問1	答え 3 兵庫県	兵庫県は阪神工業地帯や播磨臨海工業地域を擁しており、工業製品出荷額において近畿地方で大阪府に次ぐ規模を誇ります。統計上も約14兆円という高い数値を示しており、重化学工業から地場産業まで幅広く発展しているのが特色です。三重県や滋賀県も工業は盛んですが、人口規模や近畿主要府県としての文脈から兵庫県が正解となります。
問2	答え 3 琵琶湖の水位が記録的に上昇したことで、下阪本村の全戸にあたる700戸が浸水するなど、周辺の地域に甚大な被害をもたらした。	1896年（明治29年）の豪雨では、4日間で1000ミリという年間降水量に近い雨が降り、琵琶湖の水位が上昇しました。資料によると、この災害によって死者・行方不明者が34名にのぼり、下阪本村のように全戸が浸水する村が現れるなど、近現代における日本の水害史上でも特筆すべき被害となりました。この背景には、当時の琵琶湖の流出河川が瀬田川一本のみで、排水能力が限定的であったという地理的要因もありました。
問3	答え 4 志摩半島	三重県側に位置し、伊勢湾の南端を形作っているのが志摩半島です。この地域は典型的な沈水海岸（リアス海岸）となっており、その穏やかな海域を活かした真珠の養殖は、三重県を代表する産業として全国的にも有名です。選択肢にある津軽半島は青森県、丹後半島は京都府、薩摩半島は鹿児島県に位置します。
問4	答え 4 観光需要の増加に伴って客室稼働率が向上し、それに合わせる形で宿泊施設の供給も拡大した。	観光需要（宿泊を希望する人の数）が増加すると、既存の宿泊施設の効率を示す客室稼働率が上昇します。大阪府では外国人観光客を含む延べ宿泊者数が右肩上がりに推移したことで、稼働率が極めて高い水準に達しました。このような需要の拡大は投資を呼び込み、新しいホテルの建設といった供給面の増加をもたらすという経済的な因果関係があります。
問5	答え 1 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。	昼間人口比率が100%を下回るということは、その地域に住んでいる人が昼間は他の地域へ流出していることを意味します。奈良県（89.8%）や兵庫県（95.6%）は、鉄道を利用して大阪府内の企業や学校へ通う人々の居住地となっており、このような地域は「ベッドタウン」と呼ばれます。大阪府が104.5%という高い数値を示すのは、これら周辺の「ベッドタウン」から鉄道網を通じて多くの通勤・通学者を受け入れているためです。
問6	答え 1 三重県と滋賀県	日本の一般的な地方区分では、三重県と滋賀県はどちらも近畿地方に属しています。地理的な位置関係を見ると、三重県は中部地方の愛知県や岐阜県と隣接しており、滋賀県は中部地方の岐阜県と境界を接しています。このように地方の境界に位置する県は、隣接する他の地方とも密接な関係を持っています。
問7	答え 2 重要文化財などの歴史的資源が豊富な府県ほど、宿泊客全体に占める観光目的の利用者の割合が高い傾向にある。	近畿地方、特に京都府や奈良県などは、国宝や重要文化財といった歴史的な文化財が日本国内でも有数の集積地となっています。これらの文化財は強力な観光資源として機能するため、その地域の宿泊客の動向を分析すると、ビジネス客よりも観光を主な目的とする宿泊者の割合が顕著に高くなるという相関関係が見られます。宿泊施設の数そのものではなく、その土地が持つ「文化財」という資源の豊かさが観光需要を直接的に誘発しているのが特徴です。
問8	答え 3 海に面していない内陸県であるため、海面漁業は行われず、漁業生産のすべてが琵琶湖や河川などの内水面で行われている。	滋賀県は周囲を山々に囲まれ、海に面していない「内陸県」です。統計上、漁業は海で行う「海面漁業」と、湖や河川で行う「内水面漁業」に区分されますが、滋賀県には日本最大の湖である琵琶湖があるため、県内の漁業活動のすべてが内水面漁業となります。その結果、統計上では漁業生産量の総数と内水面漁業の数値が一致するという、他県にはあまり見られない特徴的な構造を示します。
問9	答え 3 島外へ通勤するための交通費や高速道路料金を補助する制度	淡路島は明石海峡大橋や大鳴門橋で本州・四国と結ばれており、神戸市や大阪市といった都市部への通勤が可能です。しかし、橋の通行料金などの交通コストが負担となるため、自治体は定住促進の一環として、島外へ通勤する住民の交通費を補助するなどの施策を行い、利便性を高めて人口流出を防ぐ工夫をしています。
問10	答え 4 碁盤の目	平安京は中国の唐の都である長安をモデルに設計されました。東西に通る「条」と南北に通る「坊」を組み合わせる「条坊制」という都市計画に基づいて建設されたため、道路が直角に交わる格子状の街並みが形成されました。この整然とした区画が、囲碁で使う盤に似ていることから「碁盤の目」と呼ばれています。
問11	答え 1 兵庫県	兵庫県は、阪神工業地帯や播磨臨海工業地域を含み、製造業の出荷額が近畿地方でもトップクラスです。また、農業においては広大な県域を活かし、神戸ビーフに代表される畜産や、淡路島のたまねぎなどの野菜栽培が盛んであり、単なる工業県ではなく農畜産業にも特色があります。
問12	答え 1 リアス海岸 ― 伊勢志摩国立公園	志摩半島から三重県南部にかけての海岸線は、かつての山地が沈水してできた複雑な地形であるリアス海岸を形成しています。この美しい景観と歴史的背景から、一帯は伊勢志摩国立公園に指定されており、真珠の養殖なども盛んに行われています。

- 問1 京都市の市街地に見られる、東西と南北の道路が直角に交わるように規則正しく配置された街並みの形態を何と言いますか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 迷路状の街路 2. 同心円状の街路 3. 碁盤目状の街路 4. 放射状の街路
-
- 問2 上空から撮影した写真において、海の上に浮かぶ島に滑走路が設置されており、その海岸線が人工的な直線状になっている空港があります。この空港の立地に関する説明として、正しいものを選びなさい。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 周辺の海を埋め立てて造られた人工島であり、計画的に開発された土地である 2. 大規模な地震によって海底が隆起してできた土地を利用して建設された 3. 海岸近くの浅瀬を干拓して農地にした後、空港として転用した土地である 4. もともとあった自然の島を、滑走路を建設するために拡張した土地である
-
- 問3 日本の観光産業に関する記述として、京都府の特徴を説明したものを選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. 自然景観の保護を優先するため、外国人の宿泊施設利用を厳しく制限している。 2. 自動車産業の拠点が集積しているため、欧米からのビジネス目的の宿泊客が過半数を占める。 3. 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。 4. アジア近隣諸国からの格安航空会社（LCC）利用客が、安価な日用品の大量購入を目的に訪れる。
-
- 問4 滋賀県の農林水産統計において、漁業の生産構造が「内水面漁業」のみで構成されている理由について、地理的条件と関連付けて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
1. 県中央に位置する琵琶湖が極めて広大であり、固有種を含む豊富な水産資源を対象とした漁業が内陸で完結しているため。 2. 内陸県であるため農地の確保が難しく、食料自給率を維持するために行政主導で水田をすべて養殖池に転換したため。 3. 県北部の豪雪地帯において、冬の間の貴重な現金収入源として河川でのサケ・マス類の養殖が全国最大規模で行われているため。 4. 海に面しているものの、リアス海岸を利用した真珠の養殖が衰退し、現在はすべて人工の池を利用した内水面漁業に転換したため。
-
- 問5 日本の諸地域における「ニュータウンの高齢化」に関連して、特定の時期に同じような世代が大量に入居した地域で、将来的に起こる現象や課題の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 高齢者の割合が増える一方で、子供の数も急増するため、多世代交流が自然に促進され活気が維持される。 2. 住民がほぼ同時に高齢者となるため、介護施設の不足や、商店の閉鎖による買い物難民の発生が深刻化する。 3. 住宅の建て替えが住民によって一斉に行われるため、街の景観や機能が常に最新の状態に保たれる。 4. 若年層が常に流入し続ける仕組みがあるため、小中学校の増築が何十年にもわたって必要とされる。
-
- 問6 ある府県の農林水産業の統計において、米の産出額が73億円、野菜が150億円、果実が67億円、漁業が46億円というデータがあります。この統計が示す都道府県として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 秋田県 2. 静岡県 3. 大阪府 4. 山梨県
-
- 問7 京都市では、歴史的な街並みや伝統的な雰囲気を守るために、建物の高さやデザイン、屋外広告物の色などを条例によって厳しく規制しています。この取り組みの主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 大規模な再開発を促進すること 2. 歴史的な景観を保全すること 3. 街全体のバリアフリー化を進めること 4. 商業施設の誘致を活発にすること
-
- 問8 日本の工業製品の製造品出荷額等を地方別に示した統計において、近畿地方は、ある製品の出荷額が占める割合が約41.2%に達し、北海道や中国・四国地方など他の地方と比べて極めて高いという特色があります。大阪などの大都市を抱え、出版・報道機関が集まっていることが背景にあるこの製品分類として正しいものを選びなさい。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 食料品 2. 印刷・関連製品 3. 繊維製品 4. 輸送用機械
-
- 問9 京都市では、歴史的な町並みや文化財を守るために、建物の高さや意匠（デザイン）を制限する独自の取り組みが行われています。このような都市計画上の規制を設ける最大の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. 再開発を促進し、容積率を緩和することで高層ビルの建設を増やすため 2. 伝統的な建築物と周囲の環境を調和させ、景観の保存を図るため 3. 建物の建設コストを削減し、新しい住宅を短期間で大量に供給するため 4. 工業地帯を拡大し、近代的な工場を市街地の中心部に誘致するため
-
- 問10 近畿地方を南北に縦断する地形断面において、南部に標高1000メートルを超える険しい山地が連続していることは、その地域の産業や気候に大きな影響を与えています。この地形的特徴に関連する、地域の特色についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである 2. 険しい山々が季節風を遮るため年間を通して雨が非常に少なく、大規模なため池を利用した稲作が盛んである 3. 山地が海岸まで迫るため平地がほとんどなく、急斜面をすべて階段状の耕地にした大規模な小麦栽培が盛んである 4. 標高の高い山地からの冷たい吹き下ろしを利用して、夏でも涼しい気候を活かした高原野菜の栽培が盛んである
-
- 問11 大阪府の産業と人口の特徴について述べた文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。なお、大阪府の統計では、製造品出荷額が約17兆円と極めて高い一方で、農業産出額は約300億円と非常に少なく、昼間人口比率は104.4という数値を示しています。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 農業産出額が全国的に高いため、食料自給率が非常に高い産業構造である 2. 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている 3. 郊外への人口流出が激しいため、昼間人口比率が100を下回っている 4. 製造品出荷額が低いため、サービス業よりも農業に従事する人口が圧倒的に多い
-
- 問12 京都、大阪、神戸の三つの大都市を中心に形成されている広大な都市圏において、日本最大の湖である琵琶湖を水源とする水系によって、膨大な人口の生活が支えられています。この都市圏の名称と、関係の深い水系の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 中京大都市圏と木曽三川水系 2. 京阪神大都市圏と淀川水系 3. 阪神大都市圏と信濃川水系 4. 京浜大都市圏と利根川水系
-
- 問13 滋賀県の琵琶湖周辺で見られる、背の高い植物が群生する「ヨシ群落」が持つ環境保全上の役割として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 外来種の繁殖を物理的に防ぐために、湖に流入するすべての河川の水を遮断し、湖水の循環を一時的に停止させる役割 2. 湖底の土砂が堆積するのを防ぐために、岸辺の植物をすべて取り除き、大型船が自由に航行できる水深を確保する役割 3. 湖水の汚れの原因となる物質を吸収する水質浄化作用を持ち、魚類や鳥類などの多様な生き物のすみかとなる生態系を維持する役割 4. 湖岸の埋め立て事業を効率的に進めるための地盤改良を行い、工業地帯や住宅地を拡大させることで経済活動を促進する役割

答え合わせ・解説

問1	答え 3 碁盤目状の街路	794年に造営された平安京の都市計画に由来する景観です。中国の唐の都である長安をモデルとして、道路が格子状に整然と区画されました。現在の京都市中心部においても、この規則正しい街路が維持されており、歴史的な都市構造を象徴する特徴となっています。
問2	答え 1 周辺の海を埋め立てて造られた人工島であり、計画的に開発された土地である	関西国際空港は、山を削った土砂などで海を埋め立てて造られた人工島に位置しています。自然の島を利用したものではないため、海岸線が不規則な形状ではなく、人工的な直線になっているのが特徴です。
問3	答え 3 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。	2015年のデータにおいて、京都府は中国からの宿泊客数に次いでアメリカ合衆国からの宿泊客数が多いことが示されています。これは、京都が持つ「伝統的な日本」というブランドイメージが欧米諸国で強く支持されているためです。ビジネス客が中心の地域や、買い物客が中心の地域とは異なる、独自の観光客層（文化観光）を形成している点が地理的な特徴として挙げられます。
問4	答え 1 県中央に位置する琵琶湖が極めて広大であり、固有種を含む豊富な水産資源を対象とした漁業が内陸で完結しているため。	滋賀県の漁業は、県面積の約6分の1を占める琵琶湖を中心に行われています。琵琶湖にはニゴロブナやビワマスといった多くの固有種が生息しており、これらを対象とした漁法が古くから発達してきました。海を持たない地理的制約がありながら、広大な湖という特殊な環境があるために、内陸でありながら漁業が主要な産業の一つとして統計に現れるのが滋賀県の特徴です。
問5	答え 2 住民がほぼ同時に高齢者となるため、介護施設の不足や、商店の閉鎖による買い物難民の発生が深刻化する。	特定の時期に一齐に入居した地域では、住民の加齢が同じタイミングで進行します。これにより、医療・介護ニーズが短期間に爆発的に増加したり、住民の外出機会が減ることで地域の商店街が衰退し、日常の買い物に困難になる「買い物難民」の問題が発生したりします。これは、計画的に作られたニュータウンが抱える、人口構成の偏りに起因する現代的な社会課題です。
問6	答え 3 大阪府	大阪府は、農業全体の中で野菜の産出額が最も大きいという特徴を持っています。果実の生産が盛んな山梨県や静岡県、稲作中心の秋田県とは異なり、消費地に近い利点を活かして野菜の比重を高めているのが大阪府の産業統計の特色です。
問7	答え 2 歴史的な景観を保全すること	京都市には多くの歴史的建造物が存在し、その街並み自体が重要な価値を持っています。そのため、近代的な高層ビルや派手な看板によって古都の雰囲気が増えたり、厳しい景観条例を定めて建物の高さやデザインを規制しています。誤答の「再開発」や「バリアフリー」もまちづくりの重要な要素ですが、建物の高さや色を規制する直接の目的は景観の保全です。
問8	答え 2 印刷・関連製品	近畿地方は、大阪を中心とした大都市圏を形成しており、多くの出版社や報道機関、広告会社などの事業所が集中しています。印刷業は、これらの情報を発信する機関と密接に連携する必要がある「都市型工業」としての側面を持つため、大都市を擁する近畿地方において出荷額の割合が非常に高くなっています。
問9	答え 2 伝統的な建築物と周囲の環境を調和させ、景観の保存を図るため	京都市は古都としての歴史的な価値を維持するために、全国的に見ても非常に厳しい景観条例を制定しています。この条例は、単に古い建物を残すだけでなく、新しく建てられる建物に対しても高さや色の制限（建設規制）を課すことで、歴史的な町並み全体の雰囲気を損なわないようにすることを目的としています。
問10	答え 1 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである	紀伊山地は黒潮（日本海流）の上空を通る湿った南風がぶつかるため、全国的にも降水量が非常に多い地域として知られています。この地形断面に現れるような急峻な地形と多雨な気候を活かし、吉野（奈良県）や尾鷲（三重県）などでは古くから良質な木材を育てる林業が発展してきました。雨が少ないのは瀬戸内海沿岸の特徴であり、紀伊山地の特徴とは異なります。
問11	答え 2 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている	大阪府は近畿地方の経済や教育の中心地であり、兵庫県や奈良県などの周辺地域から多くの人々が仕事や通学のために流入します。そのため、昼間の人口を夜間の居住人口（常住人口）で割った「昼間人口比率」が100を超え、大都市圏の中心としての特徴が顕著に現れています。また、製造業が盛んで出荷額が高い一方で、都市化が進んでいるため農業産出額は極めて低いという都市型の産業構造を持っています。
問12	答え 2 京阪神大都市圏と淀川水系	近畿地方には、京都の「京」、大阪の「阪」、神戸の「神」を合わせた京阪神大都市圏が形成されています。この地域は、滋賀県にある日本最大の湖、琵琶湖から流れ出る淀川の水系を利用することで、生活用水や工業用水を確保し、大規模な人口と産業を維持しています。京浜大都市圏は東京周辺、中京大都市圏は名古屋周辺を指します。
問13	答え 3 湖水の汚れの原因となる物質を吸収する水質浄化作用を持ち、魚類や鳥類などの多様な生き物のすみかとなる生態系を維持する役割	ヨシ群落は、窒素やリンなどの水を汚す原因となる物質を成長の過程で吸収し、水質を浄化する機能を持っています。また、その密集した環境は、魚の産卵場所や鳥のねぐら、多様な昆虫の生息地となっており、地域の生態系を支える重要な基盤となっています。これらは自然の仕組みを活かした環境保全の代表的な例です。